農林水產省大臣官房政策課令和7年10月17日公表

米生産者向けの生産意向アンケートの調査結果について

今後の米政策を検討するに当たり、米の生産者(販売農家、農業法人その他経営体)を対象に、今後(来年・5年後・10年後)の米の生産意向等に関するアンケートを実施し、20代から80代までの幅広い年齢層から8,095件の御回答をいただいた。

【調査内容】

<アンケート項目>

- ・経営体の概要(個人/法人、年齢、平場/中山間地、水稲作付面積等)
- ・来年、5年後、10年後の米の生産意向
- ・増産・生産を継続するに当たっての課題 など
- <アンケート方法>

インターネット上のフォームを用いたアンケート

<実施期間>

令和7年6月19日から8月31日まで

【調査結果の概要】

- 1. 来年の生産について
 - ・回答者の3割が高い販売価格等を理由に「増やしたい」と回答。一方で、回答者の6割が「現状維持」と回答。4%が「減らしたい」との回答。
- 2. 5年後・10年後の生産について
 - ・「増産したい」と回答する者は5年後で32%、10年後で24%となり、その割合が減少。一方で、「減産したい」、「止めたい」と回答する者は5年後で11%、10年後で18%となり、その割合が増加。
- 3. 増産・生産継続を図る上では、来年・5年後・10年後ともに、「労働力の確保が困難」、「機械装備の増強が困難」、「農地周りの管理が困難」「米価の安定が必要」等が課題との回答が多い。

■お問合せ先

農林水産省 大臣官房政策課

電話:(代表) 03-3502-8111 内線 3104

(直通) 03-6738-6120

米の生産意向アンケートの集計結果

1. アンケート回答者の属性

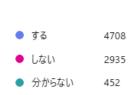
①合計:8,095名

うち 個人:6,845、法人:1,250 うち 平場:5,104、中山間:2,991

②年齢別

1 H1./2 1	
年齢	人数
~19 歳	10
20 歳~24 歳	27
25 歳~29 歳	73
30 歳~34 歳	122
35 歳~39 歳	260
40 歳~44 歳	430
45 歳~49 歳	533
50 歳~54 歳	643
55 歳~59 歳	785
60 歳~64 歳	1,070
65 歳~69 歳	1,157
70 歳~74 歳	993
75 歳~79 歳	505
80 歳~	237
計	6,845
·	

③あなたは担い手(認定農業者・認定新規就農者、農業法人・集落営農 その他組織経営体)に該当するか否か。





④主食用米の生産コストの把握

- 主食用米について、肥料費等の費目ごとのコストを把握して
- 経営全体としては、肥料費等の費目ごとのコストを把握して
- コスト全体は把握しているが、肥料費等の費目ごとには把握 できていない
- コストは全く把握できていない



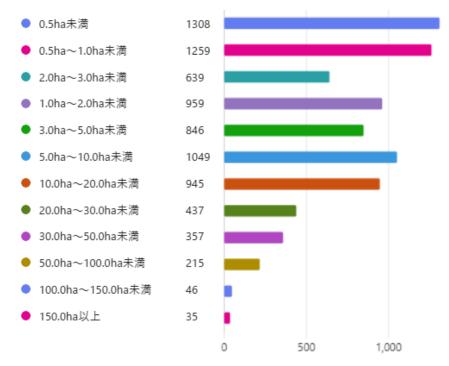
34%

⑤水稲作付面積



635

⑥水稲作付面積のうち主食用米の作付面積



⑦主食用米以外の作付け品目(複数選択可)



2. アンケート回答者の作付面積・販売先等

①主食用米の主な販売先(令和5年産米)



②主食用米の主な販売先(令和6年産米)

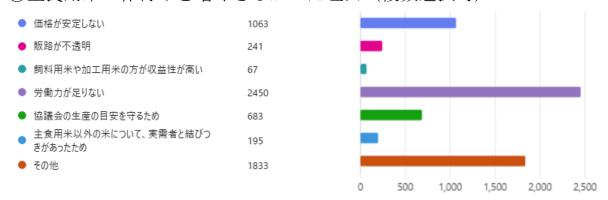


56%

③<現状>令和7年産の主食用米の作付け面積の対前年比較



④主食用米の作付けを増やさなかった理由(複数選択可)

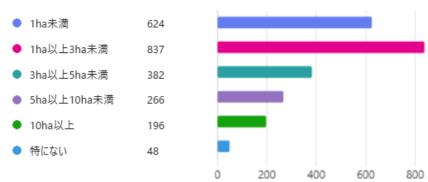


3. 来年の生産意向

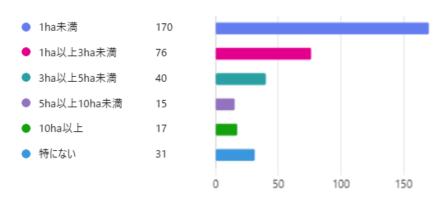
①令和8年産において主食用米の作付けを増やす意向



②増やしたい面積



③減らしたい面積



④増やしたい場合、その理由(複数選択可)

販売価格が高いから 1279 既存の集荷業者からの引き合いが強いから 523 ● 新しい集荷業者等からの引き合いがあるから 289

その他 831



⑤現状維持の場合、その理由(複数選択可)

販売価格が丁度良いから 757 既存の集荷業者からの引き合いが変わらないから 839

その他 2910



⑥減らしたい場合、その理由(複数選択可)

販売価格が低いから 141

既存の集荷業者からの引き合いが少ないから

その他

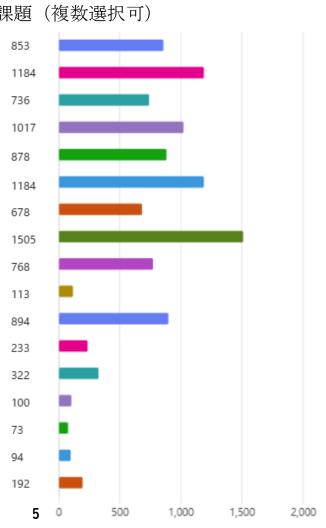
その他 249



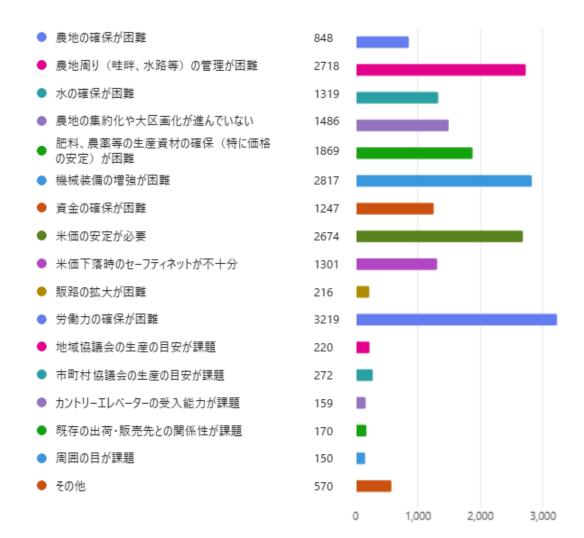
(7)主食用米の増産に当たっての課題(複数選択可)

7

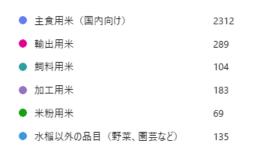
● 農地の確保が困難 853 農地周り(畦畔、水路等)の管理が困難 1184 水の確保が困難 736 農地の集約化や大区画化が進んでいない 1017 肥料、農薬等の生産資材の確保(特に価格 878 の安定) が困難 機械装備の増強が困難 1184 資金の確保が困難 678 米価の安定が必要 1505 ● 米価下落時のセーフティネットが不十分 768 販路の拡大が困難 113 労働力の確保が困難 894 地域協議会の生産の目安が課題 233 市町村・地域協議会の生産の目安が課題 322 ● カントリーエレベーターの受入能力が課題 100 既存の出荷・販売先との関係性が課題 73 周囲の目が課題 94

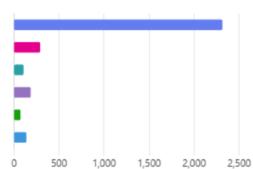


⑧主食用米の生産を減らしたい・現状維持・分からない場合、 生産を継続していくための課題(複数選択可)



⑨今後の水稲作付けを増やしたい場合、その品目について(複数選択可)

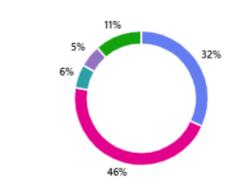




4. 5年後の生産意向

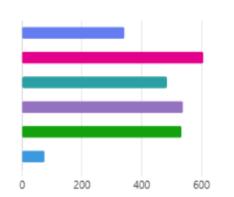
①5年後の主食用米の生産の意向





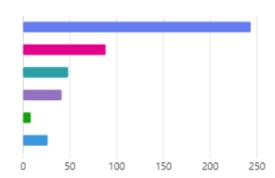
②増やしたい場合、その面積

● 1ha未満	341
● 1ha以上3ha未満	605
● 3ha以上5ha未満	484
● 5ha以上10ha未満	537
● 10ha以上	532
● 特にない	74



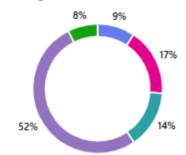
③減らしたい場合、その面積

•	1ha未満	243
•	1ha以上3ha未満	88
•	3ha以上5ha未満	48
•	5ha以上10ha未満	41
•	10ha以上	8
•	特にない	26



④減らしたい・止めたい場合、代わりに耕作する者はいるか

後継者
近隣の農家・農業法人(特定の農家・法人がいる)
農地パンク(特定の農家・法人はいない)
いない(農地パンクへは預けない)
その他



⑤増やしたい場合、増産に当たっての課題(複数選択可)



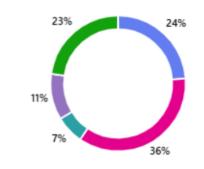
⑥5年後の水稲作付を増やす場合、その品目(複数選択可)

主食用米(国内向け)	2530			
● 輸出用米	425			
● 飼料用米	175			
● 加工用米	266			
● 米粉用米	119	•		
● 水稲以外の品目 (野菜、園芸など)	183			
		0	1,000	2.000

5.10年後の生産意向

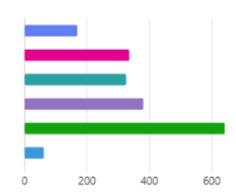
①10年後の主食用米の生産意向





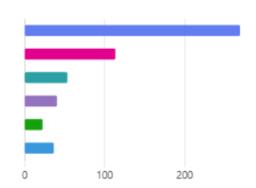
②増やしたい場合、その面積

● 1ha未満	168
● 1ha以上3ha未満	335
● 3ha以上5ha未満	325
● 5ha以上10ha未満	380
● 10ha以上	641
特にない	61



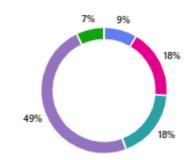
③減らしたい場合、その面積

● 1ha未満	269
● 1ha以上3ha未満	113
● 3ha以上5ha未満	53
● 5ha以上10ha未満	40
● 10ha以上	22
● 特にない	36

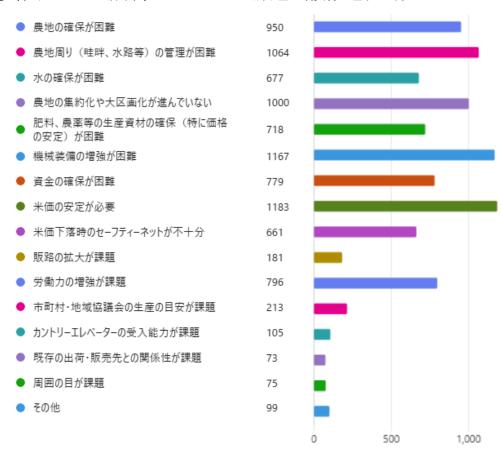


④減らしたい・止めたい場合、代わりに耕作する者はいるか

1
3
5
0
2
)



⑤増やしたい場合、そのための課題(複数選択可)



⑥10年後の水稲作付けを増やしたい場合、その品目(複数選択可)

